

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	財団法人 千葉県下水道公社	県所管課	県土整備部下水道課
代表者	理事長 取違 暁男	電話	043-223-3351
所在地	千葉県美浜区磯辺8-24-1		
電話	043-278-1631		
設立年月日	平成4年3月25日		
ホームページ アドレス	http://www.chiba-gesui.or.jp/		
事業内容	1 下水道知識の普及啓発 2 下水道技術の調査研究及びその成果の活用 3 下水道の多目的利用に関する調査研究及びその成果の活用 4 下水道技術者の養成 5 下水道施設の管理の受託 6 下水道事業に係る建設その他諸業務の受託 7 その他前各号の事業を達成するために必要な事業		

1 出資等の状況(H18.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	367,000
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	200,000	54.5%	1	
千葉県企業庁	30,000	8.2%	2	
成田市	7,000	1.9%	3	
柏市	6,000	1.6%	4	
千葉市	5,000	1.4%	5	
市川市	5,000	1.4%	5	
船橋市	5,000	1.4%	5	
松戸市	5,000	1.4%	5	
市原市	5,000	1.4%	5	
君津市ほか48市町村	99,000	26.8%	5~	

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H18.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況 ※

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	15年度	16年度	17年度
総資産	9,982,268	8,952,277	8,220,644
負債	9,256,031	8,239,789	7,483,046
資本	726,236	712,487	737,598
累積損益	359,236	345,487	370,598

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	15年度	16年度	17年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	12,908,102	10,468,884	9,721,234
経常損益	20,765	△ 13,750	25,110
当期損益	△ 31,743	△ 13,750	25,110
減価償却前当期損益	322,909	340,842	379,487

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	15年度	16年度	17年度
借入金残高	4,637,723	4,106,092	3,574,461
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高	4,637,723	4,106,092	3,574,461
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

※公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 資本⇒正味財産の部合計

累積損益⇒基本金等を除く正味財産額

〈損益計算書〉 損益計算書⇒収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝当期収入合計－借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益⇒当期正味財産増減額－(特別損益項目の資産の増減＋特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益⇒当期正味財産増減額

減価償却前当期損益⇒当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	15年度	16年度	17年度
委託料	印旛沼流域下水道施設の維持管理	4,649,214	3,596,399	3,709,193
	手賀沼流域下水道施設の維持管理	2,426,299	1,945,682	1,948,902
	江戸川左岸流域下水道施設の維持管理	2,739,104	2,224,508	2,305,450
	再生水利用下水道施設の維持管理	55,024	52,694	50,912
	下水処理水再利用施設の維持管理	57,821	51,884	47,895
	花見川第二処理場再生水利用棟保守点検	1,260	1,230	1,110
	江戸川第二処理場自家発電機棟保守点検	0	2,613	2,540
	流域下水道施設の建設及び設計、施工管理	138,706	0	16,000
補助金・交付金・負担金				
その他 (利子補給・税の減免額・出資金・貸付金・その他)				
合計		10,067,428	7,875,010	8,082,002

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	15年度	16年度	17年度
常勤役員数	4	4	3
うち県退職者	2	1	1
うち県派遣職員	2	3	2
常勤職員数	70	66	61
うち県退職者			
うち県派遣職員	24	22	19

7 事務事業の見直しの状況

効率的な維持管理を図る

1 県直営化など県と公社の役割分担の見直し

- ① 大規模修繕(1千万円以上の修繕)及び改築業務については県直営化と改めた。
- ② 光熱水費の支払業務を県直営化と改めた。

2 事務比率等委託料の見直し

定率事務比率算定方式を実費精算方式へ改めた。

3 役職員の削減

業務量に見合った適正人員配置に努めた。

(参考) 公社等外郭団体の見直し概要(千葉県行政改革推進本部決定)

改革方針	縮小
改革の期間	平成15年度～平成17年度
改革の概要	流域下水道の終末処理場等については、現時点では民間への包括的な委託が困難であるため、より効率的な維持管理を図る。 (見直し) ① 県直営化など県と公社の役割分担の見直し ② 事務費率等委託料の見直し
改革の効果	見直しにより委託経費の削減が期待できる。
改革に伴う課題	改革に伴い若干名の余剰が生じる見込み。
その他	